

各校区ごとの統合時期等についての意向について

【木佐上校区】

木佐上校区は今年度13名児童がいるが、4名卒業すると来年度は9名となる。PTAより27年度からこうざき小への統合の意見があり、木佐上校区の全戸アンケートをとった。4分の3の方が一応統合に同意であった。それを受け、7月27日に木佐上校区の臨時総会が開かれた。小学校をなんとかしなければという思いで「木佐上小を考える会」を作り活動してきたが、統合も止む無しとなった。統合に向けて、「跡地利用等要求委員会」と「閉校等準備委員会」の二つの委員会を立ち上げて地域一体で27年度統合に向けて取り組む事となっている。26年度末で閉校という要望である。

【こうざき校区】

3校統合については異議なく、統合後どういった学校にしていくかについて関心がある。

【大志生木校区】

大志生木校区としても学校の歴史やほかの問題も含めて木佐上と同じ気持ちである。やはり大人数のなかでもまれて、友人もたくさんできて育っていくのがよいという事で統廃合はすべきという考え方である。統合については時期を決めて協議していくという事がよいのではないかと思っているが、通学に関することや放課後の過ごし方等まだまだ解決しなければならない問題が残っている。

また、跡地利用のこと、体育館の利用等いろいろ問題があるが、これは同時進行で地域で協議し意見を聞いていく。

当面は統合の時期をいつにするのか、また、通学の問題等解決に向けて取組を進めていく。



第2回協議会における主な意見を掲載しています。
(発言内容については、紙面の都合で要旨のみとしています。ご了承ください。)

○校区説明会の質疑についての意見

- 【委員】以前、大志生木のスクールバスは難しいと言う事で、タクシーでというようなことをうかがったが、その話は「通学の安全性と支援について」の所には全く触れられていない。
- 【事務局】この回答はあくまでも、5月に行った説明会の分についてである。スクールバスよりもバスの支援がよいという意見、バス路線まで行くのに距離があるのでバスの支援だけでは困るということもあった。その中で、どういう形がよいのかは、みなさんの意見を聞き検討していく事になる。木佐上は路線バスが走っている訳ではなく保護者の思いもあると思うので、いろいろと検討していく事になる。

○通学環境等の校区ごとの相違についての意見

- 【委員】先日意見を集約したのだが、今きちっとまとめる段階に入っている。そこで再度確認だが、木佐上が統合になる時の条件が大志生木にすべてそのまま適用されるということはないと考えてよいか。
- 【事務局】通学の環境が違うのでそういう事は違ってくると思っている。教育環境面とかについては、3校区で確認した中でということになると思う。
- 【議長】条件面については、まずは木佐上は木佐上で、大志生木は大志生木で話し合う。協議会で意見を出して心配するような条件に差がないよう調整をしながら統合に向かって進んで行こうではないか。

○統合に向けた交流学习についての意見

- 【委員】この協議会での共通の認識として、統合した後、木佐上小、大志生木小が集まって一緒になる。前よりよくなったという事にならないと。そういうためにはどうするのか。そのために交流学习とかやっていないといけないと思う。基本になるのは子ども達一人ひとりが、みんなが楽しいなと思える学校を作ってもらいたい。そして毎日学校が楽しいと、そういう環境を是非作ってもらいたいなと私は思っている。その協議をしてもらいたいと思っている。
- 【事務局】大分市教育委員会は、現在の子ども、また将来の子どもの教育環境を作っていく、まだ学校に入っていない子ども、まだ生まれていない子どもを含めて教育環境を作っていくことを第一に考えている。教育委員会の3課だけでなく、4名の校長も入ってそういう事は進めて行かなければならないと考えている。
- 【委員】木佐上小学校としてもこうざき小学校長とは協議をしている。10月から月に2回の予定で交流学习を取り組んでいきたいと思っている。子どもたちには今日合意ができたので9月1日の始業式のときに、3月末に木佐上小を閉じるということと、こうざき小と一緒にすること、そこでみんな頑張るんだという事、そのために交流も更に進めていくので安心して行ける環境をつくるという話をしたい。
- 【委員】いいプランなので具体例を見定めたい。子どもたちのようすだとかを具体的にこの協議会で報告してほしい。

○今後の協議等についての意見

- 【委員】木佐上が必要とする条件について大志生木も参考になるから、焦点を絞って協議し、校区毎に話し合いをもって解決していくべきではないか。
- 【議長】木佐上校区については、諸条件についての意見集約を行いまとめている段階。大志生木校区としては木佐上校区と条件が違うから、意見集約を行って整理していく。10月の第3回の協議会ではある程度お互いの意見が出されるところまでいけばよいと思う。それから、統合後にどういった学校になるのか、具体的には小中一貫教育について現在行われている賀来小中学校の状況についても情報が得られるとありがたいし、視察にも行ってみたいと思う。そういう事も事務局で今後準備願いたい。

木佐上校区における、木佐上小学校の統廃合問題
 についてのアンケート集計結果

配付日 平成26年6月22日(日)

実施日 平成26年6月23日(月)～

集計日 平成26年7月15日(火)

	戸数	回収数	回収率(%)	同意	不同意	保留
合計	279	230	82.4	173	55	2
全回答数の同意・不同意の割合(%)				75.2	23.9	0.9



第2回地域協議会での確認事項

- ◆ 木佐上小学校については27年度からこうざき小学校に統合ということの本協議会での合意として確認した。
- ◆ 次回の会議では、各校区ごとに通学等の問題点についての意見をもとに協議することを確認した。
 また、事務局から小中一貫教育に関する説明を受けて協議することを確認した。
- ◆ 第3回協議会を10月14日(火)19:00から、こうざき小学校1階ホールで行うことを確認した。

<編集後記>

事務局では、協議会の様子を広くお知らせするため、協議会だよりを発刊するとともに、市のホームページにおいても会議の要旨などを公開しています。
 今後とも、協議会へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

神崎中学校区適正配置地域協議会だより
 「第2号」

発行：平成26年9月
 発行者：神崎中学校区適正配置地域協議会
 事務局：大分市教育委員会教育企画課
 連絡先：(住所) 大分市荷揚町2-31
 (TEL) 097-537-5903(直通)
 (E-mail) kyoikukikaku@city.oita.oita.jp